市民無料観覧券

▶点線で切り取ってご利用ください。
▶１枚につき、１人のみ利用可能です。

〈切り取り線〉

次の人は、無料観覧券以外でも、彦根城・玄宮園・彦根城博物館・夢京橋あかり館に無料で入場できます。

▶ 65 歳以上の市民（住所・年齢を確認できるものを提示してください）
▶身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、その他心身に障害等のあることが確認できるものをお持ちの人（介助者１人を含む）（手帳などをご提示ください）
▶市内の小・中学校の児童・生徒
（小学生は入場口で学校名を申し出て、中学生は生徒手帳を提示してください）
▶市内の高等学校・大学に通学する生徒・学生（生徒手帳・学生証を提示してください）
▶市民で住民基本台帳カードまたはマイナンバーカードをお持ちの人

問 彦根城・玄宮園 ☎ 22-2742
彦根城博物館 ☎ 22-6100
夢京橋あかり館 ☎ 27-5501

広報ひこね
令和5年9月1日発行（通巻第1491号）
●発行・編集：広報戦略課
〒522-8501 滋賀県彦根市元町４番２号
☎ 0749-22-1411㈹ FAX 0749-22-1398
【彦根市ホームページ】https://www.city.hikone.lg.jp/

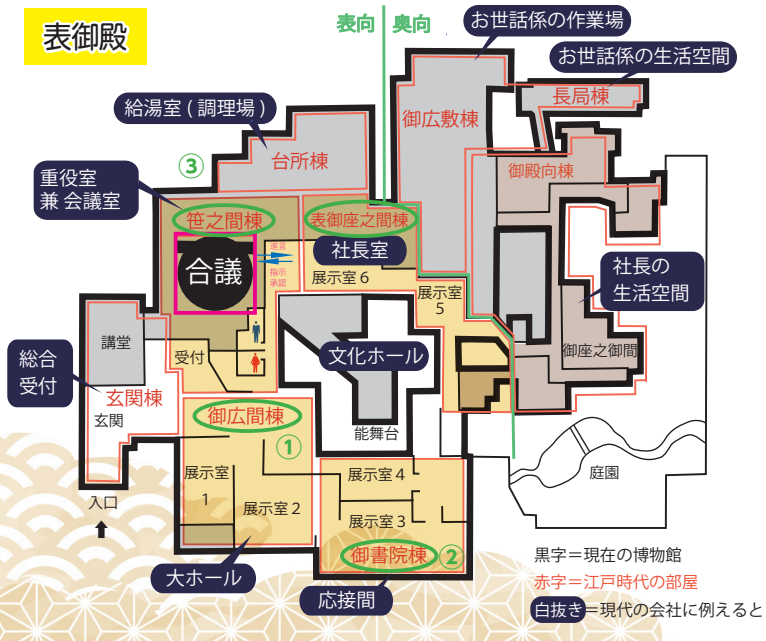
彦根城は、知れば知るほど、オモシロイ。

未来に残そう みんなのお城 -vol.11-

彦根城を世界遺産に

問 彦根城世界遺産登録推進室
☎ 26-5833 FAX 26-5899

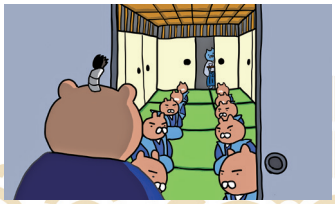
表御殿（現在の彦根城博物館）を会社に例えてみた



現在の彦根城博物館は、
当時はこんな部屋の配置だった！

表御殿（左図）とは、藩主のプライベート空間であるとともに、政治決定の場です。表御殿の中で特に重要な部分は、御広間棟と御書院棟、笹之間棟・表御座之間棟です（左図の ◯ で囲った部分）。

御広間棟（図の①）は、表御殿の中で最も広い空間で、大ホールに、御書院棟（図の②）は、応接間にそれぞれあたります。笹之間棟・表御座之間棟（図の③）は、藩主と家老などの重役の執務空間で、重役は政治に参加する責任を持っていました。彼らは、表御座之間にいる藩主と調整しながら話し合い、「合議」で政治を決定しました。



▲笹之間棟で合議する重役たちとそれを見守る藩主

●配布（自治会による配布）：まちづくり推進課☎ 0749-30-6117
●配布（自治会による配布以外）：総務課☎ 0749-30-6100
▼QR コードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。